

令和2年度  
事業報告書

自 令和2年4月1日  
至 令和3年3月31日

# I 事業実績

## 1 奨学金貸与事業

### (1) 奨学金の貸与

令和2年度は、10人（うち新規は2名）の奨学生に月額10万円、総額1,200万円を貸与した。

### (2) 返済金の受領

既貸与者のうち27名（うち新規3名）から676万円の返済を受けた。

### (3) 新規奨学生の募集

令和3年度支給奨学生の募集については、令和2年9月中旬から県内の県・市・私立高校64校に募集要項等の資料を配布するとともに、ホームページにおいての募集活動を開始しました。

その結果、締切日の2月28日までに4名の応募があり、選考委員会を開催し、慎重に審議した結果、3人の支給者を決めました。

～参考～奨学生内訳（令和3年3月時点）

奨学生	10名（うち新規2名）
奨学生修了者（返還猶予者）	3名
返還者	27名（うち新返還者3名）
全額返納者	11名
○合計	51名

\*奨学生～現在大学または大学院に在学中で奨学金を貸与されている者。

\*奨学修了者（返還猶予者）～新たに大学または大学院を卒業した者で、返還が1年後から始まる者。

\*返還者～現在返還中である者。

\*全額返納者～貸与金額をすべて返還した者。

## 2 正味財産の状況

### (1) 経常収益

経常収益は有価証券運用益が主なもので3,614千円となり前年同期比39千円の増収となった。

### (2) 経常費用

経常費用は通常の財団運営費用に加え、コロナ禍における奨学生への支援を目的に一時金10万円(奨学生10名)計100万円を支給するなどにより4,825千円となった。これは前年同期比1,123千円の増加となった。

### (3) 当期経常増減額

有価証券の評価損益(△574千円)為替差益(19千円)を加味し、当期経常増減額は△1,765千円となり前年同期比で2,109千円の減少となった。

### (4) 経常外増減額

有価証券売却損3,630千円により6,818千円の減収となった。

### (5) 一般正味財産残高

一般正味財産残高は期首より5,395千円減少して180,908千円となった。

#### 正味財産減計算書

(単位;千円)

科目	令和2年度	令和元年度	増 減
経常収益	3,614	3,575	39
経常費用	4,825	3,702	1,123
調整前経常増減額	△1,211	△127	△1,083
評価損益	△554	471	△1,025
経常増減額	△1,765	344	△2,109
経常外増減額	△3,630	3,188	△6,818
一般正味財産	180,909	186,304	△5,396
指定正味財産	241,977	241,977	0
正味財産	422,886	428,281	△5,395

### 3 組織運営・管理について

#### (1) 役員会などの運営について

##### 1 理事会

開催年月日	議 事 内 容	会議の結果
R2.6.24	<ul style="list-style-type: none"><li>・第27期（R元.3.31まで）事業報告書及び収支決算書の件</li><li>・理事の改選の件</li><li>・特別費用準備金の設定の件</li><li>・代表理事・業務執行理事の選定の件</li></ul>	原案通り承認へ
R3.1.15	<ul style="list-style-type: none"><li>・第29期（R4.3.31まで）事業計画書及び収支予算書の件</li><li>・理事の選任の件</li><li>・評議員の選任の件 (報告事項)</li><li>・令和2年度上半期事業報告</li></ul>	原案通り承認へ

##### 2 評議員会

開催年月日	議 事 内 容	会議の結果
R2.6.24	<ul style="list-style-type: none"><li>・第27期（R元.3.31まで）事業報告書及び収支決算書の件</li><li>・理事の改選の件</li><li>・特別費用準備金の設定の件</li></ul>	原案通り承認へ
R3.1.15	<ul style="list-style-type: none"><li>・第29期（R4.3.31まで）事業計画書及び収支予算書の件</li><li>・理事の選任の件</li><li>・評議員の選任の件 (報告事項)</li><li>・令和2年度上半期事業報告</li></ul>	原案通り承認へ

### 3 評議員選定委員会

開催年月日	議 事 内 容	会議の結果
R3.1.15	・評議員の増員による選任の件	原案通り承認へ

### 4 奨学生選考委員会

開催年月日	議 事 内 容	会議の結果
R3.3.5	・令和3年度支給の奨学生の選考	4名の推薦決定
R3.3.15	・同上	最終～ (3名の決定)

#### (2) 財産運用・事務処理などについて

財団の安定的運用のため、有価証券運用規程をふまえ、財産状況を考慮し、安全性を重視しながら投資を行った。また財団の運営に関する事務処理のないし経理の適正化に努めた。

## 4 その他

財団の活動（奨学金制度など）の一般的普及、広報を幅広く図るため、ホームページを一新するとともに財団パンフレットを新たに作成し、各高校に送付した。また学校関係者と面談し、制度への理解と意見要望について聴取した。